

小学校 第5学年 学級活動(1)指導案

平成27年11月13日(金)

児童数

指導者

1 議題 「5年生の梅干し 完売大作戦！」

2 議題について

(1)児童の実態

本学級は13名の少人数学級である。6名の男子はパワフルでよく話し元気に体を動かすことが好きで、学級をリードしていく存在である。一方、7名の女子は全体的におとなしく、元気な男子を見守るといった存在で、やや積極性に欠ける面がある。しかし、一緒に遊んだり冗談を言い合ったりする姿がみられ、男女の仲は良い。これまでに2名の転入生をむかえているが、保育園の頃から同じ集団で育ってきており、友達の考えていることや感じていることは言葉にしなくても分かるため、話し合いをリードする児童が固定されがち傾向がある。お互いに自分の意見を言って話し合いを進める経験が少なく、自分の意見を言うことが苦手な児童もいる。

4月から話し合い活動として、「学級目標を決めよう」、「(4月から転入してきた)Kさんと仲良くなる会をしよう」「合宿のバスの中で 吾桑小学校の5年生と楽しく交流しよう」「全校でなかよく遊ぶ 遊びを考えよう」等を行ってきた。互いの意見を比べ、合体させたり似た考えをまとめたり折り合いをつけたりすること、互いの意見を比べ合う中でより良い考えを探し出す経験を積むことができつつある。しかし、意見がまとまるまでに時間がかかりすぎる課題がある。話し合い活動の経験を積み重ね、進んで自分の意見を言う力や、友だちの意見を聞き、時間内により良い考えを練り合って、みんなで実践していく力を育てていきたい。

(2)議題選定の理由

5月に校庭の梅の木から青梅を収穫し、総合的な学習の時間に梅干しを作ってきた。コメ作りの学習と並行し、日本の伝統的な保存食である梅干しを作ることで、食文化の学習をより深めるためである。

今日の四国大会にたくさんの方々に来校するというので、昼休みにみんなで作った梅干を販売する機会にしようという意見が出され、商品である梅干しに名前を付けて完売することを目指すことになった。梅干を話し合い当日に販売するため、本時の時間内に商品に名前を付けて売り切るためにできる工夫を話し合うことは児童にとって身近に迫っている問題である。他に、「運動会&陸上記録会をがんばったお疲れ様会をしよう」等の提案もあったが、まずこの議題が優先されると計画委員会で選定し、全員で決定した。初対面の来校者とコミュニケーションを楽しみながらみんなで作った梅干を販売することを通して、自己表現力を高めること、また、「どんな名前にするか」「売り切るためにはどんな工夫が必要か」という点について、互いに意見を出し合い、尊重し合いながら協力して実践することを通して、学級の仲間としての意識を高めたい。あわせて、学級内の人間関係を「なかよし」から「仲間」へ高め、自分たちの力でより良い学校生活を作っていこうとする自治的能力や自主的、実践的な態度を高めるきっかけとしたい。

キャリア教育の視点でも、学級の仲間同士、また初対面のお客さん等、相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝える力を伸ばしていきたいと考える。

3 第5学年及び第6学年の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心を持ち、他の児童と協力して自主的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活を作るために話し合い、自己の役割や責任、集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活を作ることの意義や、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の効率的な進め方などについて理解している。

4 事前の活動

【計画委員会の活動】

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と 指導方法
11月6日(金) 業間休み	<ul style="list-style-type: none"> ・議題の選定をする ①「5年生の作った梅干しに 商品名をつけよう」 ②「運動会&陸上記録会をがんばったお疲れ様会をしよう」 ③「スポーツ大会をしよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・出てきた意見や提案の中から「議題」を決めさせる。 ・選定した議題について帰りの会で全員に知らせ、承認を得る。 	【関心・意欲・態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・楽しく豊かな学級や学校の生活を作るために進んで議題を選ぼうとしている。 〈観察〉
11月9日(月) 昼休み・放課後	<ul style="list-style-type: none"> ・活動計画と学級会ノートを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提案理由に自分たちの思いや意義が入るように助言する。 ・話し合う内容や順序、時間配分を考えて計画を立てるように助言する。 	【知識・理解】 <ul style="list-style-type: none"> ・「完売達成するために話し合わなければならないことを理解している。 〈計画委員会活動計画〉
11月10日(火) 昼休み・放課後	<ul style="list-style-type: none"> ・全員の学級会ノートに目を通す。 ・必要に応じて短冊の準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの見通しが持てるようにする。 	
11月11日(水) 業間休み・昼休み	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの進め方についてシミュレーションをする。 		

【学級全員の活動】

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
11月6日(金) 帰りの会	・議題を決定する。	・計画委員会の提案をもとに全員で決定する。	【関心・意欲・態度】 ・楽しく豊かな学級や学校の生活を作るために進んで議題を選ぼうとしている。 〈観察〉
11月9日(月) 帰りの会	・学級会ノートに自分の考えを記入する。	・決まっていること(条件)が共通理解できるよう必要に応じて助言する。	【思考・判断・実践】 ・よりよい販売活動ができるように目的に合った意見を考え、判断し、ノートに書くことができる。 〈学級会ノート〉
11月10日(火) 朝の会 11月11日(水) 業間休み 昼休み	・教師からの言葉等が書かれた学級会ノートを受け取る。 ・自分たちの意見がきちんと伝えられるよう必要な場合は、カードや図の準備をする。	・学級会ノートに励ましの言葉等を記入し、話し合いの意欲を高める ・学級会ノートを活用して、提案理由を確認させるとともに、一人ひとりしっかりと自分の意見をもたせる。	

5 本時の展開

(1) 本時のねらい

○みんなで作った梅干しに名前をつけ、初めて会う来校者と交流しながら販売する計画を考えることが出来るようにする。

キャリア教育でつきたい力

◎相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えようとしている。

【人間関係形成・社会形成】

(2) 児童の活動計画 (別紙)

(3) 教師の指導計画

話合いの順序	指導上の留意点 ☆・・・キャリア教育視点での留意事項	目指す児童の姿と 評価方法
<p>1 始めの言葉</p> <p>2 計画委員の自己紹介</p> <p>3 議題の確認</p> <p>4 提案理由や めあての確認</p> <p>5 決まっていること</p> <p>6 話合い</p> <p>① どんな名前にするか</p> <p>② 売り切るためにどんな工夫が必要か</p> <p>7 決まったことの発表</p> <p>8 先生の話</p> <p>9 話合いの振り返り</p> <p>10 終わりの言葉</p>	<p>・自分のめあてが言えるように、事前に指導する。</p> <p>☆相手が理解しやすいように工夫しながら自分の考えや気持ちを伝え、理由をつけて発表できるように指導する。</p> <p>・提案理由を意識し、みんなで作った梅干しに名前を付け、初めて会う来校者と楽しく交流しながら梅干しを販売しようという内容を提案できるように助言する。</p> <p>・自治的活動の範囲を超えそうな場合は必要に応じて助言する。</p> <p>・発言者が偏らないように助言する。</p> <p>・必要なら自分の考えに固執せずに、折り合いをつけながら話合いを進めることについて助言する。</p> <p>・提案理由を意識した発言や学級全体を考えた建設的な発言、意欲的に参加していた児童を称賛するとともに、今後の課題を伝える。</p> <p>・計画委員へねぎらいの言葉を掛けるとともに、実践への見通しをもたせ、事後の活動への意欲が高まるように声掛けをする。</p> <p>・良かった点や課題について自己評価するとともに、友だちの良かった点についても相互評価ができるように助言する。</p>	<p>【思考・判断・実践】</p> <p>・みんなで作った梅干しに名前をつけ、初めて会う来校者と交流しようという提案理由を踏まえた内容や工夫について考え、発言している。 〈観察・学級活動ノート〉</p> <p>【知識・理解】</p> <p>・話合いの進め方や約束を理解している。 〈観察・計画委員会活動計画〉</p> <p>◎キャリア教育</p> <p>【人間関係形成・社会形成】</p> <p>・相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えようとしている。 〈観察〉</p>

6 事後の活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と 評価方法
11月13日(金) 4時間目 昼休み 家庭学習等	<ul style="list-style-type: none"> ・販売準備をする。 ・販売活動 ・日記などで活動についての感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各自が責任をもち、協力して活動できるようにする。 ○友達のよいところも認め、自分の態度を振り返り、今後の生活に生かせるように助言する。 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梅干しの販売活動に進んで取り組もうとしている。 <p>〈観察〉</p> <p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売のねらいを考え、友だちと協力し、責任をもって販売活動に参加している。 <p>〈観察・振り返りカード・感想文〉</p>